

新型コロナウイルス感染症とは？

発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

感染しても軽症であったり、治る例も多いですが、季節性インフルエンザと比べ、重症化するリスクが高いと考えられます。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染します。閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要です。 ※ **麻しん（はしか）のように空気感染するものではありません。**

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

次の症状がある方は、下記の帰国者・接触者相談センターにご相談ください。

- ・息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある方
- ・高齢者や基礎疾患があり、発熱や咳など比較的軽い風邪症状が続く方
- ・発熱や咳などの軽い風邪症状が4日以上続いている方

日常生活で気を付けること

手洗いが大切です。 外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

正しい手の洗い方

① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

② 手の甲をのぼすようにこすります。

③ 指先・爪の間を念入りにこすります。

④ 指の間を洗います。

⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。

⑥ 手首も忘れずに洗います。

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

お問い合わせなどはこちら

※ 状況によって開設時間が変更になる場合があります。

		電話番号	開設時間	
◆厚生労働省電話相談窓口		電話 0120-565653	9時00分～21時00分	
◆北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター		電話 0800-222-0018 (フリーコール)	24時間	
◆市立函館保健所	相談窓口	電話 0138-32-1547	平日	8時45分～17時30分
	帰国者・接触者相談センター	FAX 0138-32-1526	土曜日	8時45分～12時00分